

「旧羽田旭小学校敷地活用事業」事業概要等に関する住民説明会
【議事要旨】

1.概 要

(1)日 時

【第1回】2024年3月1日(金) 19:00～20:00

【第2回】2024年3月2日(土) 10:00～11:00

(2)場 所

コミュニティセンター羽田旭 1階 ふれあいルーム

(3)参加者

【第1回】12名

【第2回】14名

2.次 第

(1)事業概要説明

(2)質疑応答

3.質疑応答

【第1回】

[質問1]路上や屋外での喫煙について、徹底した対応をお願いしたい。

[回答1] (大田区) 利用団体への周知を徹底すると共に、周知方法も検討する。

[質問2]グラウンドの周囲に防音対策を行うのか。

[回答2] (事業者) 防音対策については、引き続き検討する。

[質問3]コミュニケーションスペース (CC 羽田旭内) の内装色等は地域と対話しながら進めてほしい。

[回答3] (事業者) 地域の皆様と対話をしながら進める予定である。

[質問4] 配布資料は計画内容を詳しく記載してほしい。

[回答4] (大田区) 分かりやすくお示しできるよう、資料の内容を検討する。

[質問5]既存樹木を可能な限り残していただきたい。

[回答5] (事業者) 調査の結果、生育状況が良好な樹木が少なかった。記念樹については、比較的生育状況が良好で移植の可能性があるため、移植する方向で検討を進める。

[質問6]駐車場はどこから入るのか。

[回答6] (事業者) 工場アパートは基本的に補助38号線(敷地東側)からの入場を想定している。

CC 羽田旭は敷地西側に駐車場を設置しているため、敷地西側からの入場を想定している。

【第2回】

[質問 1]CC 羽田旭の駐輪台数は何台か。

[回答 1] (事業者) CC 羽田旭の駐輪場は約 40 台を計画している。なお、一時的な駐輪にも対応できるように臨時のスペースも検討をしている。

[質問 2]現場監督の連絡先を教えてください。

[回答 2] (事業者) 配布資料 A3 資料をご覧ください。

[質問 3]振動計の設置は住民がいるところへ設置いただきたい。

[回答 3] (事業者) 住民に近いところへの設置を検討する。

[質問 4]プールは元々が沼地のため、取壊しは揺れに注意して実施いただきたい。

[回答 4] (事業者) 施工方法を検討し、影響の出づらいつ形とする。

[質問 5]工事開始時間については、羽田中学校の登下校時を踏まえた計画を大田区からも指示いただきたい。

[回答 5] (大田区) 作業員の通勤車両や工事車両は、登校時間である 8 時～8 時半を避けて入退場を行うことで事業者と調整を行っている。

[質問 6]避難所の収容人数は何名か。

[回答 6] (事業者) 震災時は、補完避難所を含め約 600 人の受入が可能であり、現在の 360 人よりも受入人数が増加する見込みである。

[質問 7]CC 羽田旭の非常用発電機はどこに設置を予定しているか。

[回答 7] (事業者) CC 羽田旭の屋上を想定している。

(大田区) 本敷地では津波の発生は想定されておらず、雨による浸水として 50 cm から 3m を想定している。現在の計画では、屋上は地上 8m 程度の高さであり、浸水の影響はないと考えている。

[質問 8]本事業におけるリスク管理や区の役割を教えてください。

[回答 8] (事業者) 区有地を事業者のミサワホームが賃借し、要求水準等に基づき、建物を自ら建設した上で所有する。産業支援施設の運営は事業者が行い、CC 羽田旭は建物を賃借した上で、区が運営する。

(大田区) 本事業において、区は公民連携事業の発注者の立場となる。リスク管理は、事業者の募集要項に基づき分担する。また、区は募集要項や要求水準等に基づき事業内容について、モニタリングを実施し適合状況を確認する。

[質問 9]工期延長や予算上振れなどについては、税金を使っていることをしっかりと認識いただきながら必要性についてご検討いただきたい。

[回答 9] (大田区) 認識し事業を進めていく。

[質問 10]建物の施主を教えてください。

[回答 10] (事業者) 建物の所有者は事業者であるミサワホームとなる。産業支援施設は事業者が運営し、CC 羽田旭は区が事業者から建物を賃借し運営する。

[質問 11]創業支援施設は失敗したのではないか。

[回答 11] (大田区) 創業支援施設に入居していた企業が、成長して施設を卒業し、現在は事業拡張して区内の工場アパートに入居しているケースもある。

[質問 12]敷地南側の出入口を利用する時期を教えてください。

[回答 12] (事業者) 今年 4 月以降。主は敷地東側 (38 号線側) であり、敷地南側は全体の 2-3 割程度を想定している。

[質問 13]工事車両の待機場所は出入口付近になるのか。

[回答 13] (事業者) 関係者間で敷地周囲に待機することが無いように周知徹底する。

[質問 14]作業時間が羽田中学校の通学時間も含まれているが、学校とは共有しているのか。

[回答 14] (大田区) 羽田中学校とは本事業に関する情報共有を行っており、今後も工事工程などの情報交換を行っていく。また、補助 38 号線については、周辺関係者間で車両負荷が過度に発生しないよう定期的に会議体を設けて調整をしている。

[質問 15] 本日の資料や録音データの共有はお願いできるか。

[回答 15] (大田区) 議事録として共有する。

以上